

そにっこ



【学校教育目標】心豊かで、夢に向かって自ら学び続けるたくましい児童の育成

第10回小中学校合同体育大会を開催しました。天候が心配されましたが、最後まで行うことができました。準備や運営、競技への応援、本当にありがとうございました。

さて、今回は、夏休みから9月までの出来事をもとに、中学校や奈良教育大学との連携等についてお伝えします。

【小中学校の連携深まる】

全力を出してみんなで作った合同体育大会

鼓隊の練習は夏休みも続けてきました。

7月25日には、曾爾中学校音楽部のみなさんが小学校に来て、小学生に楽器の演奏を指導したり、すばらしい演奏を聞かせてくれたりしました。「さすが中学生」と、関心しました。

また、「虫取へGO」など小学生と中学生合同競技では、中学生にやさしく接してもらい楽しそうに取り組んでいるのが印象的でした。



小中学校教員合同研修会



夏期休業日を利用して、講師の先生を招いて研修会を開催しました。小中学校が共に大切にしていけるべきことを学ぶことができました。

<8月2日>

「小中一貫教育に係る言語活動について」

講師

奈良県立教育研究所学校教育アドバイザー係係長
東島智子先生

< 8月26日 >

「これまでの歩みと今後の算数科教育
に向けて」

講師

奈良教育大学名誉教授（数学教育）
重松敬一先生



【奈良教育大学との連携】

理科や算数の学習に興味が高まったサマースクール

8月27日、28日の2日間、曾爾小学校と曾爾中学校を会場として、奈良教育大学の教官や学生のみなさまに理科や算数を教えてもらいました。理科では、虫の観察や曾爾川の水質検査をしました。



【虫の観察1・2年】



【曾爾川の水質と生き物を調べよう】

算数では、円について考えたり、300年前に作られた「オイラーの定理」を使っていろいろな立体の頂点、辺、面の数を考えたりしました。難しいような内容ですが、具体物を使って考えたので、子どもが自分で考えられる場面がたくさんありました。



【きれいな形（アルキメデス多面体）を作って調べよう】



【丸い形の便利なもの】

「理科離れ、数学離れ」ということを聞くことがありますが、曾爾小学校の子どもたちは、サマースクールを通して、他校ではできない貴重な体験を毎年させていただいています。この体験は、2学期以降の学習につながると強く思います。奈良教育大学の皆様に、感謝しております。

奉仕作業ありがとうございました

8月21日に、PTA奉仕作業を行いました。ペンキ塗りや防腐剤塗り、みぞ掃除、草ひきなどをしていただきました。おかげをもちまして、快適な環境で2学期をスタートすることができました。本当にありがとうございました。

